

# 特別支援だより

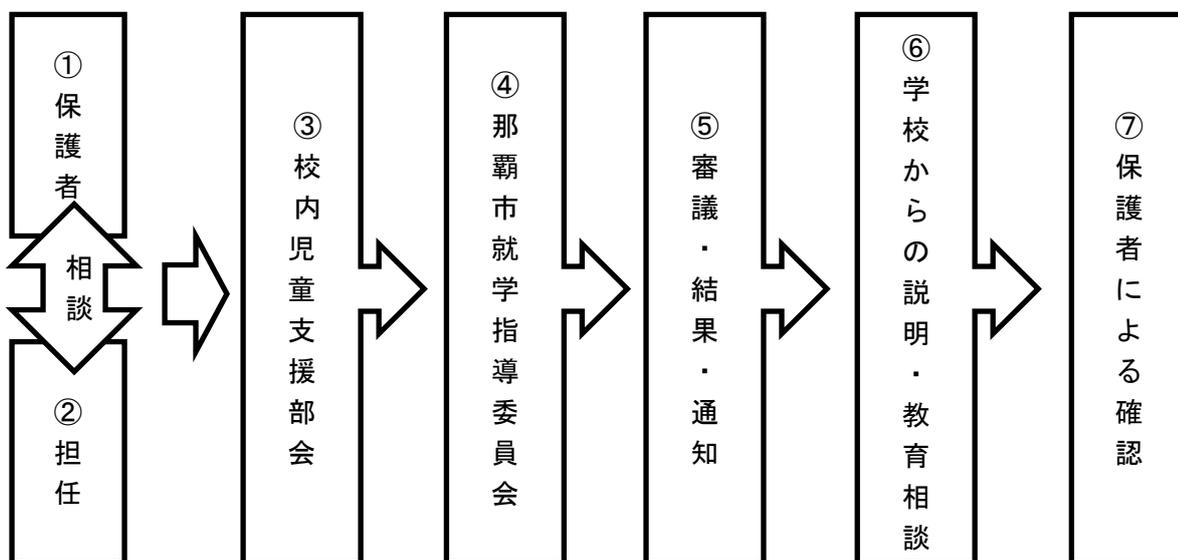
## 就学指導の手続きがはじまります

学校生活の場において、“学びにくさ”や“つまづき”を抱え、困っている  
 お子さんはいませんか。そのニーズを把握して、適切な支援を受けさせることができます。  
 毎日の学校生活をより楽しく、充実したものにするための方法を一緒に考えるのが就学指導です。

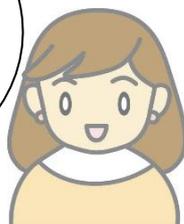


- ☆学習が思うように定着しない
- ☆極端に苦手な学習がある
- ☆気になることがあるとすぐ出歩く
- ☆ささいなことで怒る
- ☆発音、吃音が気になる
- ☆興味のあること以外は集中が難しい

※就学について相談したい方は、7月24日(金)までに担任に申し出てください。



Q: 『就学指導』  
ってどんな  
なことをする  
のですか？



A: 保護者の了解を得て諸検査が行われます。  
 「心理検査」「授業観察」「保護者面談」  
 を行った上で、那覇市教育委員会の専門の  
 先生を相談し、指導方針と在籍を検討します。

まずは、お気軽にご相談ください

# あなたはどちらのタイプですか？

## 料理を作るなら？

- A レシピをみながら順番に進める
- B できあがりのイメージで、自分なりの作り方で進める

## 本を読むとしたら？

- A 物語の細かな内容を理解しながら読む
- B 物語の内容を大まかにつかみながら読む

## 単語を覚えるなら？

- A 音を聞いて、繰り返し練習して覚える
- B 使う場面や教科書の内容を思い出して覚える

## 道を教えてもらうなら？

- A 「右に曲がり、次の信号を左に行って・・・」と、道順を教えてくださいとわかりやすい
- B 地図を見て、場所を示してもらってわかりやすい

## 新しい機械を買ったら？

- A 説明書を見ながら、順番に操作する
- B まずは、スイッチを入れ動かしてみる



AとB、どちらの数が多かったですか？

## Aタイプは・・・「**継次処理**」を得意とする認知特性

音声や文字などの情報で理解しやすく、課題を1つずつ順番に把握し、解決する認知特性。例えば、目的地までの道順を順番に聞いて理解する場面や歴史の年号を順々に覚える場面などで発揮されます。

## Bタイプは・・・「**同時処理**」を得意とする認知特性

絵や写真などで情報を理解しやすく、課題を全体的に把握し、解決する認知特性。例えば、目的地の行き方を地図を見て理解する場面やジグソーパズルを組み合わせる場面などで発揮されます。

同一の学習内容であっても、タイプによってそれぞれの力にあった学習方法があります。学習につまづきがある場合、どちらのタイプかな？と振り返ってみると、個に合った学習方法を見つけるてがかりとなります。